

南山大学大学院 入学試験問題集

社会科学研究科
総合政策学専攻

2024年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《博士前期課程》

専門科目	(国際政策領域)	1
	(環境政策領域)	5
外国語	(英語)	7
	(日本語)	9

2022年2月24日にロシアがウクライナに軍事侵攻したことを受けた国連総会の緊急特別会合が開催され、ロシアに完全かつ無条件での軍の即時撤退などを求める決議案が3月2日に賛成多数で採択された。

図1は投票行動を示したものであり、193か国中、賛成（図1の Yes）は141か国、反対（同 No）はベラルーシ、北朝鮮、エリトリア、ロシア、シリアの5か国、棄権（同 Abstain）は中国やインドなど35か国^{*1}、意思を示さない無投票（同・灰色）の国が12か国^{*2}であった。軍事侵攻から1年後の2023年2月23日にも同様に緊急特別会合が開催され、ウクライナからの完全撤退や国際法上の重大犯罪への調査と訴追などを求めた決議案が賛成多数で採択された。賛成国は1年前と同じ141か国^{*3}で、1年前には棄権したマリとニカラグアが反対に回ったことで反対は7か国となり、棄権は中国やインド、南アフリカなど32か国、無投票は13か国であった。

図2はイギリスのエコノミスト誌の調査部門である Economist Intelligence Unit (EIU)が発表している、民主主義の成熟度を0から10まで点数化した各国の民主主義指数（2022年）である。2022年の結果は「完全な民主主義」が24、「欠陥のある民主主義」が48、「混合体制」が36、「権威主義体制」が59であった（表参照）。さらに、図3は EIU が各国のウクライナ戦争に対する政策について、経済的、政治的、歴史的なつながりだけでなく、制裁の発動、国連の投票パターン、公式声明などから、欧米支持なのかロシア支持なのか、あるいはその中間なのかを5段階で評価し、それぞれの分類ごとにGDPと人口の世界シェアをまとめたものである。

これらをふまえて以下のすべての問い合わせに答えなさい。

*1：アルジェリア、アンゴラ、アルメニア、バングラデシュ、ボリビア、ブルンジ、中央アフリカ、中国、コンゴ、キューバ、エル・サルバドル、赤道ギニア、インド、iran、イラク、カザフスタン、キルギスタン、ラオス、マダガスカル、マリ、モンゴル、モザンビーク、ナミビア、ニカラグア、パキスタン、セネガル、南アフリカ、南スーダン、スリランカ、スーダン、タジキスタン、ウガンダ、タンザニア、ベトナム、ジンバブエ。

*2：アゼルバイジャン、ブルキナファソ、カメルーン、エスワティニ、エチオピア、ギニア、ギニア・ビサウ、モロッコ、トーゴ、トルクメニスタン、ウズベキスタン、ベネズエラ。

*3：イラク、マダガスカル、南スーダンが前回の棄権から、また、モロッコが無投票からそれぞれ賛成に回った。同時に、レバノンが前回の賛成から無投票に、ドミニカ、ガボン、グレナダが賛成から棄権に変化した。

問1 国際秩序と、政治体制および経済発展との関連性について、図1～3と表から読み取れることを、論点を整理しつつ述べなさい。

問2 問1の内容をふまえて、集団安全保障体制としての国連の特徴と、現在の課題について述べなさい。

2023年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2023年9月入学）
2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年4月入学）
<博士前期課程>一般入学試験

(2023年7月8日実施)

試験科目：専門科目（国際政策領域）

配点：100点

下記出典の内容を掲載しています。

出典：The Economist Intelligence Unit, *Democracy Index 2022: Frontline Democracy and the Battle for Ukraine*, 2023, p.5.

下記出典の内容を掲載しています。

出典：The Economist Intelligence Unit, *Democracy Index 2022: Frontline Democracy and the Battle for Ukraine*, 2023, p.3.

2023年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2023年9月入学）
2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年4月入学）
<博士前期課程>一般入学試験

（2023年7月8日実施）

試験科目：専門科目（国際政策領域）

配点：100点

下記出典の内容を掲載しています。

出典：The Economist Intelligence Unit, *Democracy Index 2022: Frontline Democracy and the Battle for Ukraine*, 2023, p.27

下記出典の内容を掲載しています。

出典：“Russia’s pockets of support are growing in the developing world,” *Economist Intelligence Unit (EIU)*, March 07, 2023

(問題紙)**【問題（国際政策領域）】**

2022年2月24日に本格化した、ロシアによるウクライナ侵攻（侵略）を巡っては、国際連合（国連）加盟国（全体で193カ国）の多くがロシアの行動を非難しているが、各加盟国の投票行動を詳細に分析すると、今日の国際社会の現実を垣間見ることができる。それを念頭に置きながら、次の問い合わせに答えなさい。

（1）侵攻開始直後、安全保障理事会（安保理）でロシアを非難する決議が提出されたものの、採択することはできなかった。その原因是安保理における意思決定手続きによるものである。では、安保理の意思決定手続きがどのようなものであり、なぜ決議が採択されなかつたのか説明しなさい。

（2）安保理に代わって総会においては、2022年3月2日以降、合計で6本の決議が賛成多数で採択されている。決議ごとの賛成・反対・棄権・無投票の数をまとめたものが次の表である。また、それぞれの決議における中国とインドの投票行動については、個別に記している。中国やインドが反対あるいは棄権する理由としてどのようなことが考えられるか説明しなさい。

採択日	決議の概要	賛成	反対	棄権	無投票	中国	インド
2022年3月2日	ロシアによる侵略を非難	141	5	35	12	棄権	棄権
2022年3月24日	侵略による人道上の結果	140	5	38	10	棄権	棄権
2022年4月7日	人権理事会におけるロシア連邦の資格停止	93	24	58	18	反対	棄権
2022年10月12日	ウクライナの領土保全	143	5	35	10	棄権	棄権
2022年11月14日	ウクライナの救済と賠償の推進	94	14	73	12	反対	棄権
2023年2月23日	ウクライナの平和のための国連憲章の諸原則の確認	141	7	32	13	棄権	棄権

（問題紙）

<環境政策関連>

表1-1～表1-3は、2022年度に武蔵野市が主催して開催した「武蔵野市気候市民会議」において、参加者の市民に対して2022年11月2日～11月14日に実施された調査の結果の一部である。(1)・(2)の両方について解答しなさい。

- (1) 表1-1～表1-3からわかる結果について、記述しなさい。
- (2) (1)での記述に基づき、脱炭素社会づくりに向けて必要と考えられる環境政策について、国、地方自治体、事業者、NPO/NGOといった主体が市民に対してどのように働きかけをしていくべきか、主体を明確にして自分の考えを書きなさい。

次頁記載出典の内容を掲載しています。

2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年4月入学）
2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年9月入学）
<博士前期課程>一般入試験

（2024年2月24日実施）

試験科目：専門科目（環境政策領域）

配点：100点

下記出典の内容を掲載しています。

【出典】（出題者により一部改変）

武藏野市環境部環境政策課（2023）. 武藏野市気候市民会議 実施の記録 https://www.city.musashino.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/036/360/kiroku.pdf

2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年4月入学）
2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年9月入学）
<博士前期課程>一般入学試験

(2024年2月24日実施)

試験科目：外国語（英語）

配点：100点

（問題紙）

問1 以下の英文を全訳しなさい。

次頁記載出典の内容を掲載しています。

下記出典の内容を掲載しています。

出典：The Asahi Shimbun Asia & Japan Watch 2020年6月24日
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

問2 あなたの卒業論文のタイトルを日本語で記載した上で、それを英訳しなさい。卒業論文が必修ではなく書いていない（もしくは書く予定がない）場合は、修士論文で予定している研究テーマを日本語で記載した上で、それを英訳しなさい。

2023年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2023年9月入学）
2024年度南山大学大学院 社会科学研究科 総合政策学専攻（2024年4月入学）
<博士前期課程>一般入学試験

(2023年7月8日実施)

試験科目：外国語（日本語）

配点：100点

(問 題 紙)

以下の文章を読み、すべての問い合わせに日本語で答えなさい。

次頁記載出典の内容を掲載しています。

(2023年7月8日実施)

試験科目：外国語（日本語）

配点：100点

熊代亨『健康的で清潔で、道徳的な秩序ある社会の不自由さについて』（イーストプレス、2020年）41-44頁。

問1 空欄 A、B にあてはまる組み合わせとして、正しいものを1つ選びなさい。

- ア A 自由 B 自由
イ A 自由 B 不自由
ウ A 不自由 B 自由
エ A 不自由 B 不自由

問2 下線部（a）について、事例としてどのようなことが挙げられるか。文中の言葉を用いて、35字程度で記しなさい。

問3 下線部（b）について、具体的にはどのようなことを指すか。文中の言葉を用いて、10字程度で記しなさい。

問4 令和時代の私たちが得た自由と不自由とは何か。文中にある「人間関係」を例として、200字程度で述べなさい。

以上

**発行：南山大学入試課
名古屋市昭和区山里町18番地**

Phone : (052)832-3119
Fax : (052)832-3592
E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp
URL : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>